能代市の高齢社会について

わたしたち秋田しらかみ看護学院は能代で唯一の看護学校であります。３年の課程を経て、国家試験の受験資格を取得し、試験に合格することで看護師の免許が得られます。今年で創立７年目を迎え、卒業した先輩たちも病院や福祉施設で活躍しています。

秋田しらかみ看護学院１年
内田なつ美・斉藤裕美子・佐藤千尋・鈴木千秋・嶋津輝美・吉岡愛

高齢化は、全国的な課題ですが、なかでも秋田県は高齢化が進んでいます。そこで、市の現状と、高齢者の健康管理について調べてみました。

また、看護士として、高齢者をどのように理解していくのか、学校での授業の様子を紹介します。

能代の人口の推移

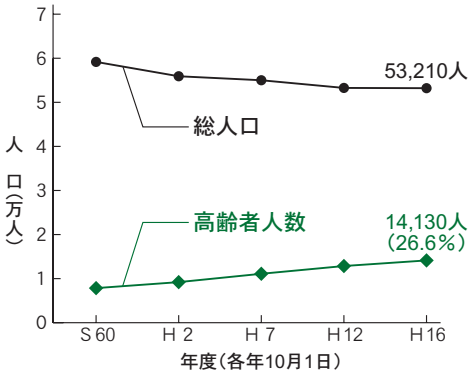
左のグラフは市内の高齢者(65歳以上)の移り変わりを示しています。

現在、市の総人口53210人に対し、高齢者数は17984人で全体の27パーセントを占め高齢社会となっています。

高齢化に伴って、老人ホームや福祉施設の増加も見られます。

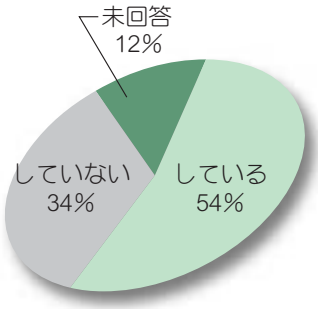
〈高齢化〉
高齢化とは人口に対して高齢者の割合が7パーセント、高齢社会は14パーセント以上のことをいいます。

能代市の総人口と高齢者人数の推移

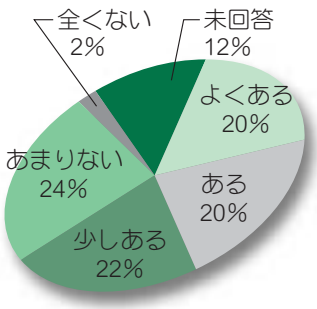


しらかみ1年生へのアンケート結果！

Q1 実家で高齢者と同居していますか？



Q2 高齢者との交流度は？



Q3 高齢者のイメージは？

畑仕事、のんびり暮らしている、動作が遅い、ゲートボール、バスで移動、介助が必要、かわいい、思考能力がある、痴ほう、しわ、歩く辞書、弱者、寂しそう、多趣味、のほほん、穏やか、優しい、頑固、人生の大先輩、ずっと家に居る、年金生活、知恵袋、話好き、老人ホーム、笑顔

Q4 能代の高齢者の印象は？

元気がある、明るい、高齢社会で今後どうなっていくのか不安に思う、雪道での自転車は危険、デイサービスを受けている人が多い、もっと交流の場を設けてさまざまな活動を一緒に行いたい、ずっと健康であってほしい、生活習慣に気をつけて毎日いきいきと暮らしてほしい…などでした。

☆アンケートの結果から☆

高齢者と同居している人が約半数との結果がでました。核家族化が進んでいる社会状況を考えると高い数値ではないかと思いました。しかし、高齢者との交流は思っていたより少なく、普段から高齢者と触れ合う機会がないのだと感じました。

おとも苑感謝祭で
高齢者と触れ合う貴重な機会になっています